

# 北海道師範塾 「教師の道」 塾頭通信

第997号 平成27年9月11日

## 最後だとわかっていたなら

もしも、貴方と会えるのも今日が最後だとわかっていたなら、私は貴方にどのように接するだろう？

もしも、私にとって今日が最後の日だとわかっていたなら、一体私は、今日一日をどう過ごしたら良いのだろうか？

そんな思いで日を送っている人は、どの位いるでしょうか。

私は、13年前に息子を失った時の事が今でも頭の中をよぎります。私は、息子より後に死ぬ事になるとは夢想だにしていませんでした。息子との、24年間の日々に突然幕が下りた時、私の胸を襲ったのは取り返しのつかない悔いといったもので、それはまるで茫漠とした荒野に沁み込んで行くように感じました。

歳月は、心の傷を少しは癒してくれるように感じていましたが、東日本大震災という未曾有の大災害は、私の心に、「あの悔いは時がたてば忘れる程のものだったのか」と問いかけるものとなりました。

和漢朗詠集に、「朝に紅顔ありて世路に誇れども、暮れに白骨となりて郊原に朽ちぬ」という歌があります。また、蓮如上人の御文章の中にも「朝には紅顔ありて夕べには白骨となる」とあり、先人は私達に世の無常を説いて来られました。しかし、日々の暮らしに追われる中、先人の言葉は耳を掠めるばかりで心にしっかりと残っていなかった事を、東日本大震災は私に思い知らせてくれました。

同じような思いを抱いている人が、アメリカにもいます。その人の名はノーマ・コーネット・マレックさんです。

マレックさんは、今から16年前の9月11日に発生したアメリカ同時多発テロ事件によって、最愛の息子を失ってしまいます。そして彼女は、その息子に宛てて「最後だとわかっていたなら」という1篇の詩を残します。

その詩は、9・11テロの犠牲となった約3000人の犠牲者を弔う追悼集会等で朗読され、世界中の人々に大きな感動を与えています。

早速「最後だとわかっていたなら」という詩を紹介しましょう。

最後だとわかっていたなら

あなたが眠りにつくのを見るのが最後だとわかっていたら

わたしは もっとちゃんとカバーをかけて 神様にその魂を守ってくださるよう祈っただろう  
あなたが ドアを出て行くのを見るのが最後だとわかっていたら  
わたしは あなたを抱きしめてキスをして そしてまたもう一度呼び寄せて抱きしめただろう  
あなたが 喜びに満ちた声をあげるのを聞くのが最後だとわかっていたら  
わたしは その一部始終をビデオにとって毎日繰り返し見ただろう  
あなたは言わなくても わかってくれていたかもしれないけれど  
最後だとわかっていたなら 一言だけでもいい・・・  
「あなたを愛してる」と わたしは 伝えただろう  
たしかにいつも明日はやってくる でももしそれがわたしの勘違いで 今日で全てが終わるのだと  
したら、  
わたしは 今日 どんなにあなたを愛しているか伝えたい  
そしてわたしたちは 忘れないようにしたい  
若い人にも 年老いた人にも  
明日は誰にも 約束されていないのだということを  
愛する人を抱きしめられるのは 今日が最後になるかもしれないことを  
明日が来るのを待っているなら 今日でもいいはず  
もし明日が来ないとしたら あなたは今日を後悔するだろうから  
微笑みや 抱擁や キスをするための  
ほんのちょっとの時間を どうして惜しんだのかと  
忙しさを理由に その人の最後の願いとなってしまったことを  
どうして してあげられなかったのかと  
だから 今日 あなたの大切な人たちを しっかりと抱きしめよう  
そして その人を愛していること  
いつでも いつまでも 大切な存在だということを そっと伝えよう  
「ごめんね」や「許してね」や 「ありがとう」や「気にしないで」を伝える時を持とう  
そうすれば もし明日が来ないとしても あなたは今日を後悔しないだろうから  
【佐川 睦訳】

私は、マレックさんの「最後だとわかっていたなら」という詩を読みながら、私の心にある悔いの正体がわかったような気がします。

私は今、沢山の人々との関わりの中で生きています。というより、生かされているといった方が良いでしょう。

自分の命も、周りの人達の命も、それは皆<sup>はかな</sup>く愛おしいものだからこそ、共に共有する今という時を大切にしたいと思います。

少なくとも、大切に思っている人に、その思いを伝えるために明日という日まで待つ必要はないのだと、改めて強く感じています。 (塾頭 吉田洋一)